

令和元年 (平成31年) 火災・救急・救助統計



富山県東部消防組合消防本部

は じ め に

この統計は、富山県東部消防組合消防本部管内における、令和元年(平成31年)中の火災・救急・救助のデータを集計分類し、今後の消防行政上の資料とするために作成したものです。

令和2年1月
富山県東部消防組合消防本部



目 次

火災統計の部

ページ

【火災の種別】【焼損程度の種別】

1. 火災の概況及び前年との比較	1
2. 過去5年間の火災発生状況	2
3. 構成市町村別火災発生状況	3
4. 構成市町村別火災原因状況	3
5. 月別火災発生状況	4
6. 時間別火災発生状況	4
7. 気象別火災発生状況	5

救急統計の部

【救急事故種別】

1. 救急出動件数及び搬送人員の推移	6
2. 過去5年間の北陸自動車道における救急出動状況	6
3. 署所別救急出動状況	7
4. 現場到着所要時間別出動件数	8
5. 病院収容所要時間別搬送人員	8
6. 年齢区分別搬送人員	9
7. 傷病程度区分別搬送人員	9
8. 月別出動件数	10
9. 時間別出動件数	10
10. 曜日別出動件数	10
11. 不搬送事由	10

救助統計の部

【救助事故種別】

1. 救助出動状況	11
2. 過去5年間の救助活動状況	11
3. 構成市町村別救助事案発生状況	12
4. 救助艇出動状況	12

覚知別統計の部

1. 災害等通報状況	13
2. 覚知別受信状況	13
3. ドクターヘリ要請状況	13

火 災 統 計

H31. 1. 1 ~ R1. 12. 31

火 災 概 要

令和元年（平成31年）中における当消防組合の出火件数は19件で、前年より11件増加しました。出火率（人口1万人当たりの出火件数）は1.93となっています。

火災種別ごとにみると、建物火災が11件、その他の火災が8件となり、昨年より建物火災が5件、その他の火災が7件増加し、車両火災が1件減少しました。また、火災により死者が3名、負傷者が1名発生しました。

富山県東部消防組合(構成市町村)の人口 98,450人（令和元年12月31日現在）



【火災の種別】

- 1 **建物火災**（以下、「建物」）
建物又はその収容物が焼損した火災をいう。
- 2 **林野火災**（以下、「林野」）
森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。
- 3 **車両火災**（以下、「車両」）
自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。
- 4 **船舶火災**（以下、「船舶」）
船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。
- 5 **その他の火災**（以下、「その他」）
前各号以外のものが焼損した火災をいう。

※ **爆 発**

人の意図に反して発生し又は拡大した爆発現象をいう。

【焼損程度の種別】

- 1 **全 焼**
建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 2 **半 焼**
建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 3 **部分焼**
建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでばやに該当しないものをいう。
- 4 **ば や**
建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

火 災 統 計 の 部

1. 火災の概況及び前年との比較

区 分			平成30年 (A)	令和元年 (平成31年) (B)	比 較 増 減 (B) - (A)
火 災 件 数			8	19	11
	建 物		6	11	5
	林 野				0
	車 両		1		△ 1
	船 舶				0
	そ の 他		1	8	7
焼 損 棟 数			6	25	19
	全 焼			8	8
	半 焼			1	1
	部 分 焼		2	6	4
	ぼ や		4	10	6
焼損面積	建物(m ²)	床面積	4	1,139	1,135
		表面積	7	19	12
	林 野 (a)				0
り 災 世 帯			4	14	10
	全 損			5	5
	半 損				0
	小 損		4	9	5
り 災 人 員			14	36	22
損 害 額 (千 円)			6,319	86,748	80,429
	建 物		5,268	85,245	79,977
	林 野				0
	車 両		1,051		△ 1,051
	船 舶				0
	そ の 他			1,503	1,503
	爆 発				0
死 傷 者 数			1	4	3
	死 者			3	3
	負 傷 者		1	1	0

2. 過去5年間の火災発生状況

年 別 区 分			平 成 27 年	平 成 28 年	平 成 29 年	平 成 30 年	令 和 元 年 (平成31年)
火 災 件 数			20	15	18	8	19
死 者 数			1	1	1		3
負 傷 者 数			11		3	1	1
り 災 世 帯			11	5	12	4	14
り 災 人 員			27	15	44	14	36
建 物	件 数		14	11	15	6	11
	焼 損 面 積 (m ²)	床 面 積	415	798	1,378	4	1,139
		表 面 積	130		180	7	19
	損 害 額 (千円)		48,475	43,865	165,409	5,268	85,245
林 野	件 数						
	焼損面積 (a)						
	損 害 額 (千円)						
車 両	件 数		4	4	2	1	
	損 害 額 (千円)		1,775	292	2,196	1,051	
船 舶	件 数						
	損 害 額 (千円)						
そ の 他	件 数		2		1	1	8
	損 害 額 (千円)		1		260		1,503
損 害 額 (千円)			50,251	44,157	167,865	6,319	86,748
火災1件当たりの損害額(千円)			2,513	2,944	9,326	790	4,566
出 火 率 (※)			1.97	1.49	1.80	0.81	1.93

※ 出火率:人口1万人当たりの出火件数

3. 構成市町村別火災発生状況

市 町 村 区 分			魚 津 市	滑 川 市	上 市 町	舟 橋 村	合 計
火 災 件 数			8	3	8		19
死 者 数				1	2		3
負 傷 者 数			1				1
り 災 世 帯			9	1	4		14
り 災 人 員			21	2	13		36
建 物	件 数		6	2	3		11
	焼 損 面 積 (㎡)	床 面 積	463	152	524		1,139
		表 面 積	9		10		19
	損 害 額 (千円)		49,698	19,810	15,737		85,245
林 野	件 数						0
	焼損面積 (a)						0
	損 害 額 (千円)						0
車 両	件 数						0
	損 害 額 (千円)						0
船 舶	件 数						0
	損 害 額 (千円)						0
そ の 他	件 数		2	1	5		8
	損 害 額 (千円)		2	37	1,464		1,503
損 害 額 計 (千円)			49,700	19,847	17,201	0	86,748

4. 構成市町村別火災原因状況

市 町 村 原 因			魚 津 市	滑 川 市	上 市 町	舟 橋 村	合 計
ロ ー ソ ク					1		1
ス ト ー ブ			1				1
電 気 機 器			1				1
火 の つ い た ゴ ミ			1				1
枯 れ 草 焼 き					2		2
た き 火 の 火 の 粉					1		1
裸 火			1		1		2
切削くず(高温の固体)				1			1
静 電 ス パ ー ク				1			1
不 明			4	1	3		8
合 計			8	3	8	0	19

5. 月別火災発生状況

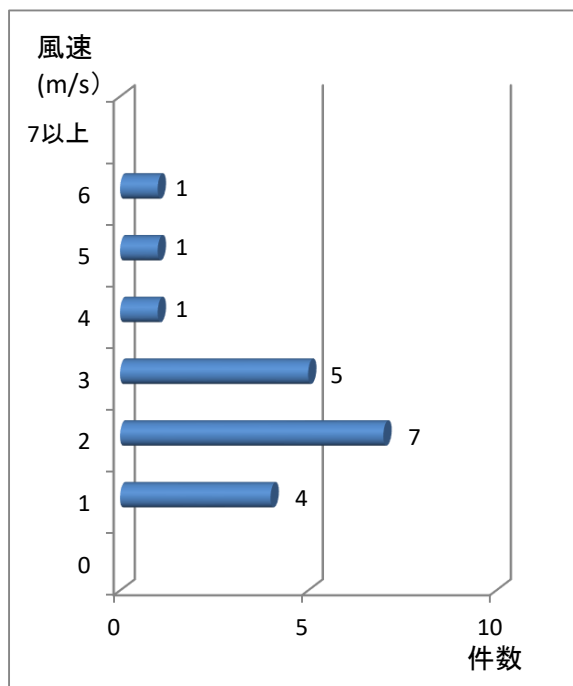
区 分 月 別	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 世 帯				死 傷 者		損 害 額 (千円)
	建 物	車 両	林 野	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損	計	死 者	負 傷 者	
1 月	3				3	1		2	2	5	1		3	4		1	11,919
2 月	2				2	2	1	1		4	1			1	2		6,312
3 月	2			1	3	1			2	3			1	1			302
4 月				2	2					0				0			85
5 月	1			3	4				1	1				0			321
6 月					0					0				0			
7 月					0					0				0			
8 月				1	1			1		1				0			1,041
9 月	1				1				1	1				0			2
10 月	1				1	2		2	4	8	2		5	7			46,937
11 月				1	1	1				1				0			44
12 月	1				1	1				1	1			1	1		19,785
合 計	11	0	0	8	19	8	1	6	10	25	5	0	9	14	3	1	86,748

6. 時間別火災発生状況

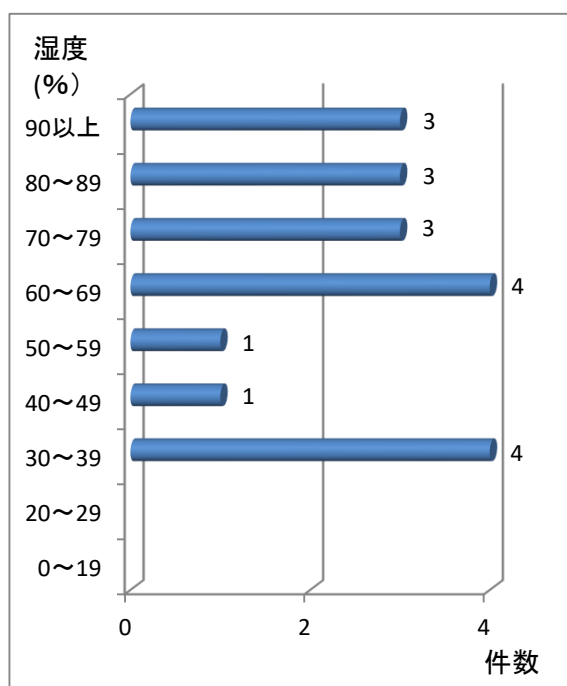
区 分 時間別	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 世 帯				死 傷 者	
	建 物	車 両	林 野	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損	計	死 者	負 傷 者
0 ～ 2	1				1	1		1	1	3	1		1	2		
2 ～ 4					0					0				0		
4 ～ 6					0					0				0		
6 ～ 8					0					0				0		
8 ～ 10					0					0				0		
10 ～ 12	1			1	2	1	1			2				0		
12 ～ 14				2	2					0				0		
14 ～ 16				2	2			1		1				0		
16 ～ 18	3			1	4	2		2	6	10	2		5	7		
18 ～ 20	2			1	3	1		1		2	1		1	2	1	
20 ～ 22	3			1	4	3		1	2	6	1		2	3	2	1
22 ～ 24	1				1				1	1				0		
合 計	11	0	0	8	19	8	1	6	10	25	5	0	9	14	3	1

7. 気象別火災発生状況

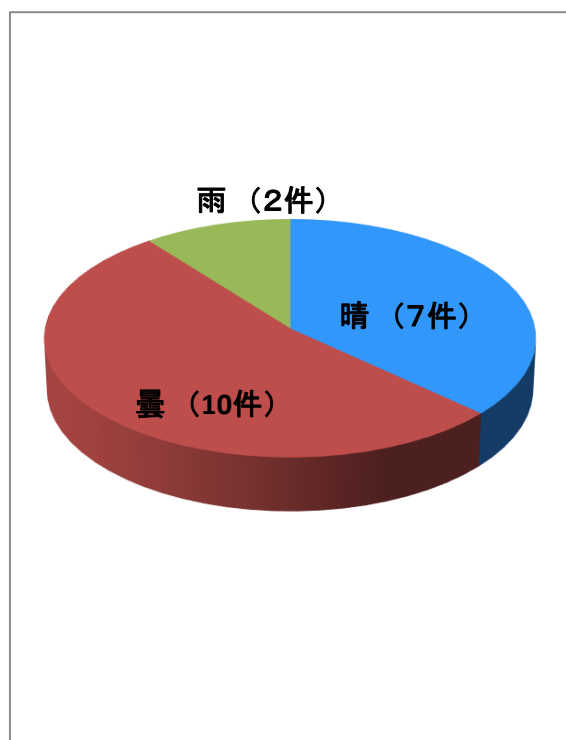
風速別火災件数グラフ



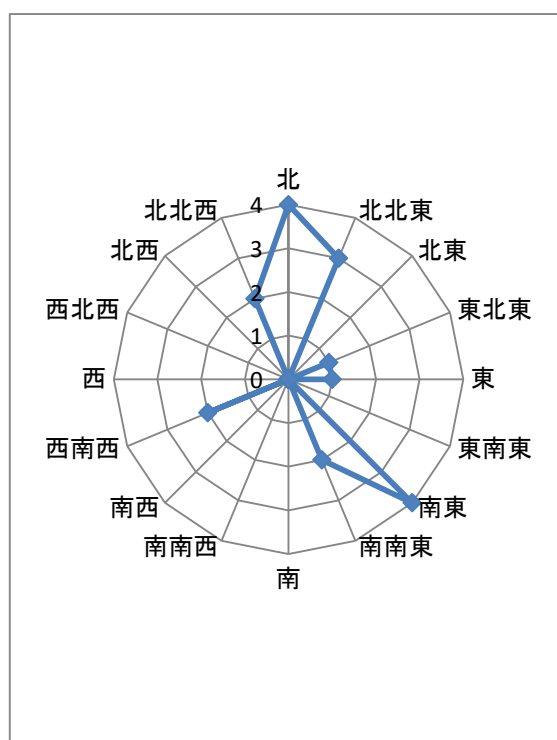
湿度別火災件数グラフ



天候別火災件数グラフ



風向別火災件数グラフ



救 急 統 計

H31. 1. 1 ～R 1. 12. 31

救 急 概 要

令和元年(平成 31 年)中における当消防組合の救急出動件数は、4,072 件で前年に比べ 49 件増加し、過去最多の出動となりました。事故種別でみると、急病が 2,662 件で 1 番多く、次いで一般負傷の 699 件、転院搬送の 384 件の順になります。

搬送人員は、3,849 人で前年に比べ 26 人増加となりました。このことは、住民の約 26 人に 1 人が、救急隊によって搬送されたことになります。また、年齢区分別搬送人員では、高齢者(65 歳以上)の占める割合は 2,619 人で全体の 68.0%になり、増加傾向となっています。

富山県東部消防組合(構成市町村)の人口 98,450 人(令和元年12月31日現在)



【救急事故種別】

1 火 災

火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

2 自然災害事故（以下、「自然災害」）

暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地滑り、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

3 水難事故（以下、「水難」）

水泳中（運動競技によるものを除く。）の溺者又は水中転落等による事故をいう。

4 交通事故（以下、「交通」）

すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

5 労働災害事故（以下、「労働災害」）

各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故をいう。

6 運動競技事故（以下、「運動競技」）

運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者、審判員及び関係者等の事故をいう。

7 一般負傷

他に分類されない不慮の事故をいう。

8 加 害

故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。

9 自損行為

故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。

10 急 病

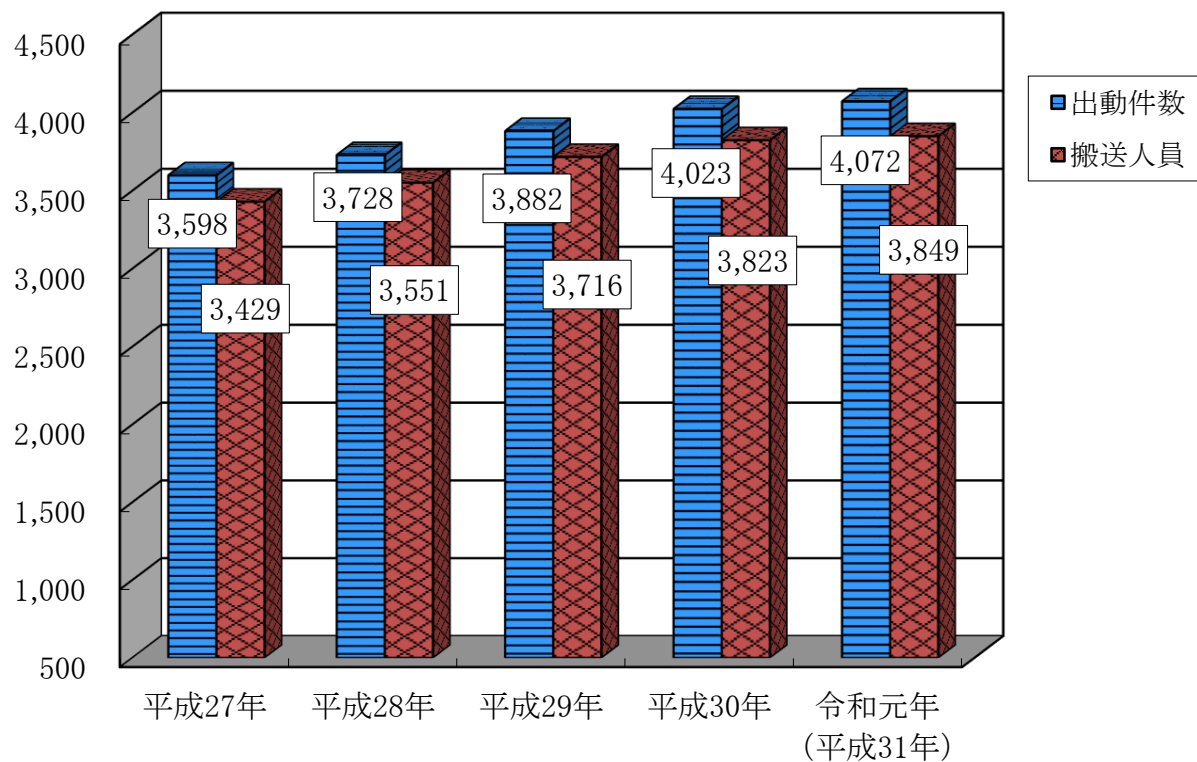
疾病によるもので救急業務として行ったものをいう。

11 その他

転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材等の輸送、その他のものをいう。

救 急 統 計 の 部

1. 救急出動件数及び搬送人員の推移



区 分 \ 年 別	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)
出 動 件 数	3,598	3,728	3,882	4,023	4,072
搬 送 件 数	3,380	3,520	3,672	3,797	3,834
不 搬 送 件 数	218	208	210	226	238
搬 送 人 員	3,429	3,551	3,716	3,823	3,849

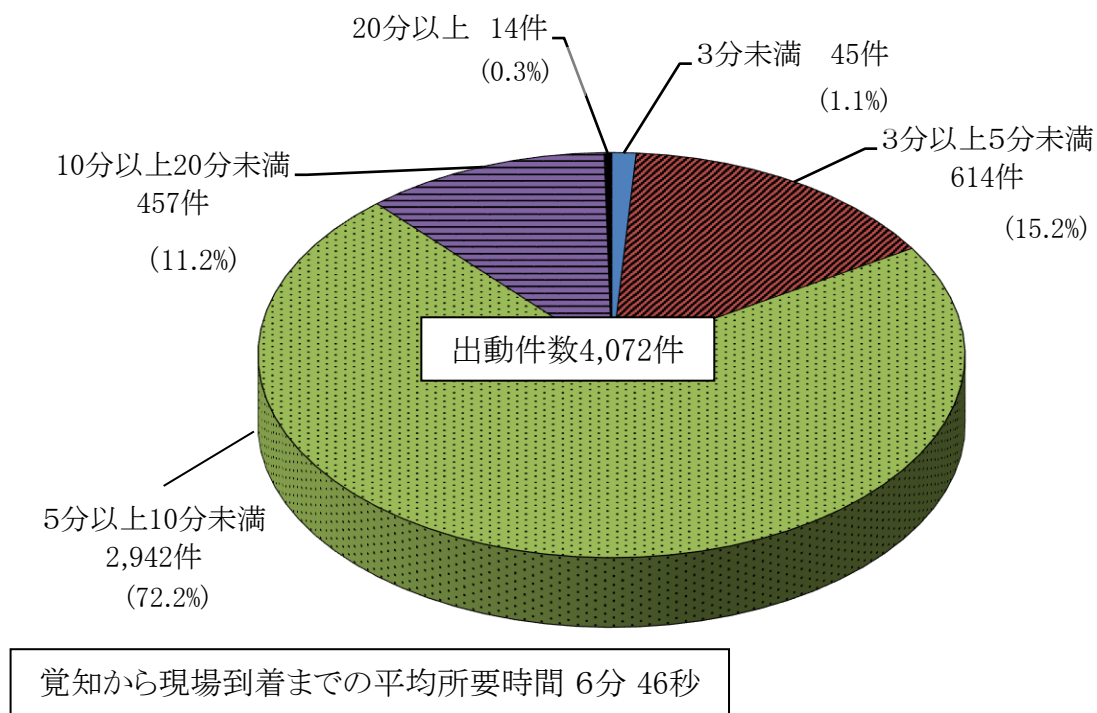
2. 過去5年間の北陸自動車道における救急出動状況

区 分 \ 年 別	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)
出 動 件 数	24	16	5	11	13
搬 送 件 数	22	13	5	10	13
不 搬 送 件 数	2	3		1	
搬 送 人 員	24	13	6	10	14

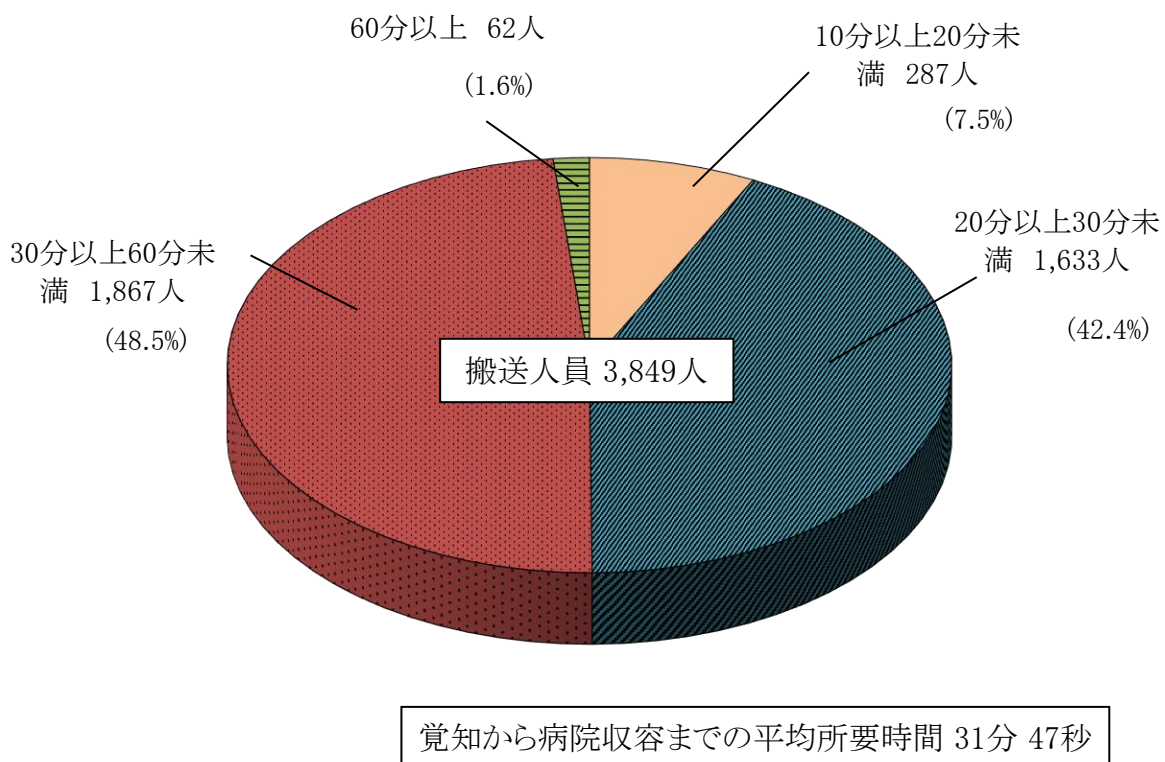
3. 署所別救急出動状況

区 分		合 計	救 急 事 故 種 別													
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
魚 津 消 防 署	出動件数	1,514	2		1	97	15	11	265	3	14	969	126			11
	搬送件数	1,419				92	15	11	254	3	8	910	126			
	不 搬 送	95	2		1	5			11		6	59				11
	搬送人員	1,428				100	15	11	254	3	8	911	126			
滑 川 消 防 署	出動件数	1,324			3	53	15	17	219	2	4	890	110			11
	搬送件数	1,233			1	48	15	17	206	1	2	832	110			1
	不 搬 送	91			2	5			13	1	2	58				10
	搬送人員	1,238			1	53	15	17	206	1	2	832	110			1
上 市 消 防 署	出動件数	933			1	24	4	2	163		5	600	132			2
	搬送件数	887			1	23	4	2	147		3	575	132			
	不 搬 送	46				1			16		2	25				2
	搬送人員	887			1	23	4	2	147		3	575	132			
舟 橋 分 遣 所	出動件数	301			1	22	3	3	52	1		203	16			
	搬送件数	295				21	3	3	51	1		200	16			
	不 搬 送	6			1	1			1			3				
	搬送人員	296				22	3	3	51	1		200	16			
合 計	出動件数	4,072	2	0	6	196	37	33	699	6	23	2,662	384	0	0	24
	搬送件数	3,834	0	0	2	184	37	33	658	5	13	2,517	384	0	0	1
	不 搬 送	238	2	0	4	12	0	0	41	1	10	145	0	0	0	23
	搬送人員	3,849	0	0	2	198	37	33	658	5	13	2,518	384	0	0	1
市 町 村 別 発 生 件 数	魚 津 市	1,530	1		1	97	15	10	271	3	14	981	126			11
	滑 川 市	1,300	1		3	54	14	19	211	2	4	871	110			11
	上 市 町	1,120			1	36	8	3	194	1	5	722	148			2
	舟 橋 村	119			1	7		1	23			87				

4. 現場到着所要時間別出動件数



5. 病院収容所要時間別搬送人員



6. 年齢区分別搬送人員

区 分		急 病	交 通	一 般 負 傷	左記以外	合 計
年 齢 別	新 生 児 (生後28日未満)	1		1		2
	乳 幼 児 (生後28日以上7歳未満)	113	2	40	8	163
	少 年 (7歳以上18歳未満)	52	17	21	31	121
	成 人 (18歳以上65歳未満)	608	101	102	133	944
	高 齢 者 (65歳以上)	1,744	78	494	303	2,619
合 計		2,518	198	658	475	3,849

7. 傷病程度区分別搬送人員

区 分		急 病	交 通	一 般 負 傷	左記以外	合 計
程 度 別	死 亡 (※1)	34	2	5		41
	重 症 (※2)	176	9	45	53	283
	中 等 症 (※3)	1,323	74	331	342	2,070
	軽 症 (※4)	985	113	276	80	1,454
	そ の 他 (※5)			1		1
合 計		2,518	198	658	475	3,849

※1 死亡とは、初診時において死亡が確認されたものをいう。

※2 重症とは、傷病の程度が3週間以上の入院を必要とするものをいう。

※3 中等症とは、傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないものをいう。

※4 軽症とは、傷病の程度が入院加療を必要としないものをいう。

※5 その他は、医師の診断がないもの及び他の場所へ搬送したものをいう。

8. 月別出動件数

区 分	件 数
1 月	399
2 月	271
3 月	299
4 月	324
5 月	364
6 月	325
7 月	335
8 月	436
9 月	320
10 月	302
11 月	337
12 月	360
合 計	4,072

9. 時間別出動件数

区 分	件 数
0時 ～ 2時	148
2時 ～ 4時	128
4時 ～ 6時	155
6時 ～ 8時	313
8時 ～ 10時	543
10時 ～ 12時	510
12時 ～ 14時	444
14時 ～ 16時	429
16時 ～ 18時	438
18時 ～ 20時	397
20時 ～ 22時	323
22時 ～ 24時	244
合 計	4,072

10. 曜日別出動件数

区 分	件 数
日 曜 日	620
月 曜 日	601
火 曜 日	549
水 曜 日	571
木 曜 日	600
金 曜 日	549
土 曜 日	582
合 計	4,072

11. 不搬送事由

区 分	件 数
緊 急 性 な し	63
傷 病 者 な し	24
拒 否	44
酩 酊	6
死 亡	81
誤 報 い た ず ら	6
そ の 他	14
合 計	238

救 助 統 計

H31. 1. 1 ～ R1. 12. 31

救 助 概 要

令和元年（平成 31 年）中における当消防組合の救助出動件数は 53 件で前年に比べ 7 件増加し、救助人員は 38 人で前年に比べ 15 人増加しました。

事故種別でみると、交通事故が 27 件と全体の 50.9%を占め、火災が 1 件、機械による事故が 1 件、建物事故が 4 件、水難事故が 6 件となり、ガス及び酸欠事故が 1 件、その他の事故が 13 件ありました。

また、海難救助（消防救助艇雄山丸）の出動件数は 3 件で、前年に比べ 1 件増加しました。



【救助事故種別】

1 火 災

火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

2 交通事故

すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

3 水難事故

水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。

4 風水害等自然災害事故

暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべりその他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

5 機械による事故

エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。

6 建物等による事故

建物、門、柵、へい等建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。

7 ガス及び酸欠事故

一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。

8 破裂事故

火災事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。

なお、瞬間的な燃焼現象である混合ガス爆発、ガスの分解燃焼、粉塵爆発などの化学的变化による爆発は、火災として扱うものであること。

9 その他の事故

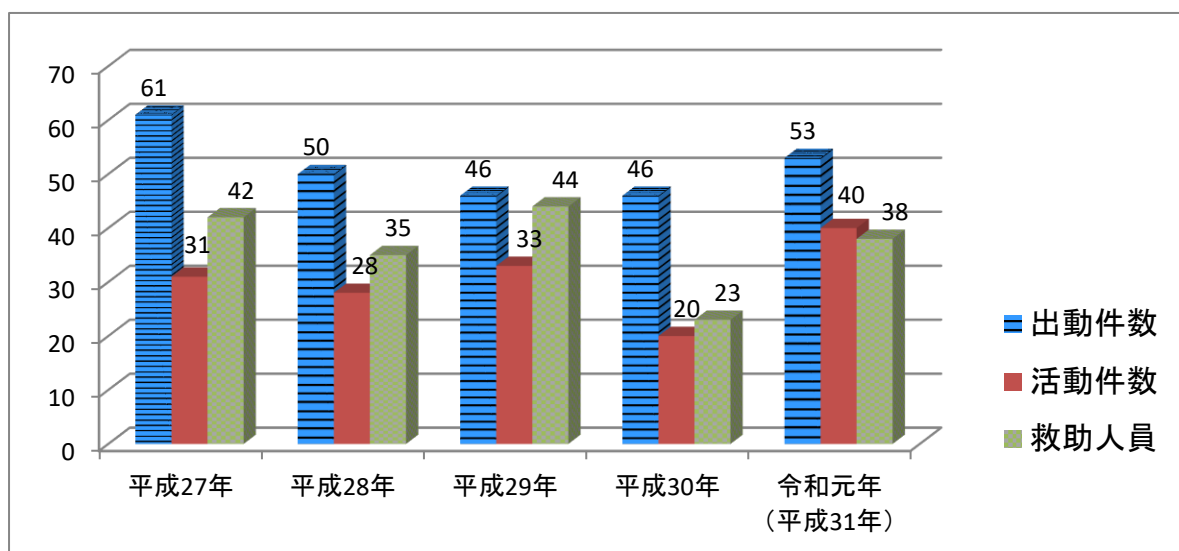
1 から 8 に掲げる事故以外の事故で、消防機関による救助を必要としたものをいう。

救 助 統 計 の 部

1. 救助出動状況

区 分		年 別	平 成 30 年	令和元年 (平成31年)	比 較 増 減
火 災	出動件数			1	1
	活動件数			1	1
	救助人員			1	1
交 通 事 故	出動件数		28	27	△ 1
	活動件数		14	19	5
	救助人員		17	19	2
水 難 事 故	出動件数		2	6	4
	活動件数		2	5	3
	救助人員		2	3	1
風 水 害 等 自然災害事故	出動件数				0
	活動件数				0
	救助人員				0
機械による事故	出動件数		6	1	△ 5
	活動件数			1	1
	救助人員			1	1
建物等による事故	出動件数		3	4	1
	活動件数		2	3	1
	救助人員		2	3	1
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	出動件数			1	1
	活動件数			1	1
	救助人員			1	1
破 裂 事 故	出動件数				0
	活動件数				0
	救助人員				0
その他の事故	出動件数		7	13	6
	活動件数		2	10	8
	救助人員		2	10	8
合 計	出動件数		46	53	7
	活動件数		20	40	20
	救助人員		23	38	15

2. 過去5年間の救助活動状況



3. 構成市町村別救助事案発生状況

区 分 \ 市町村		魚津市	滑川市	上市町	舟橋村	その他	合計
火 災	発生件数		1				1
	救助人員		1				1
交 通 事 故	発生件数	12	8	7			27
	救助人員	8	5	6			19
水 難 事 故	発生件数	1	2	1	1	1	6
	救助人員	1		1	1		3
風 水 害 等 自然災害事故	発生件数						0
	救助人員						0
機械による事故	発生件数		1				1
	救助人員		1				1
建物等による事故	発生件数	2	2				4
	救助人員	1	2				3
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	発生件数	1					1
	救助人員	1					1
破 裂 事 故	発生件数						0
	救助人員						0
その他の事故	発生件数	8	4	1			13
	救助人員	6	3	1			10
合 計	発生件数	24	18	9	1	1	53
	救助人員	17	12	8	1	0	38

4. 救助艇出動状況

区分 番号	出動月 日	事故原因 出動場所	天候・湿度 風向・風速	事故船舶等の種類 船籍港等・人員	備考
1	6月17日	行方不明	雨 ・ 84 %	人の事故	
		滑川市三穂町沖	南南東 ・ 2.4 m/s	1人	
2	8月2日	行方不明	晴 ・ 55 %	人の事故	
		朝日町宮崎海岸	北北東 ・ 1.7 m/s	1人	
3	9月22日	漂流	曇 ・ 74 %	ボート	
		魚津市青島沖	西北西 ・ 0.9 m/s	1隻	

覚 知 別 統 計

H31.1.1～R1.12.31

覚 知 概 要

令和元年（平成 31 年）中の災害通報の件数は 4,247 件で 1 日平均 12 件の通報を受信しました。災害別にみると、救急が最も多く 3,993 件、次いで救助が 53 件、火災が 20 件でした。また、その他の災害（警戒、水害等）による通報は 181 件でした。

災害通報を覚知別にみると、固定電話からの 119 番通報は 1,177 件、I P 電話からの 119 番通報は 1,329 件、携帯電話からの 119 番通報は 1,376 件でした。また、加入電話からの通報は 247 件、駆けつけ通報は 46 件、消防無線からの通報は 25 件、専用電話（中日本高速道路等）からの通報は 4 件、その他（事後聞知、自己覚知等）は 43 件でした。

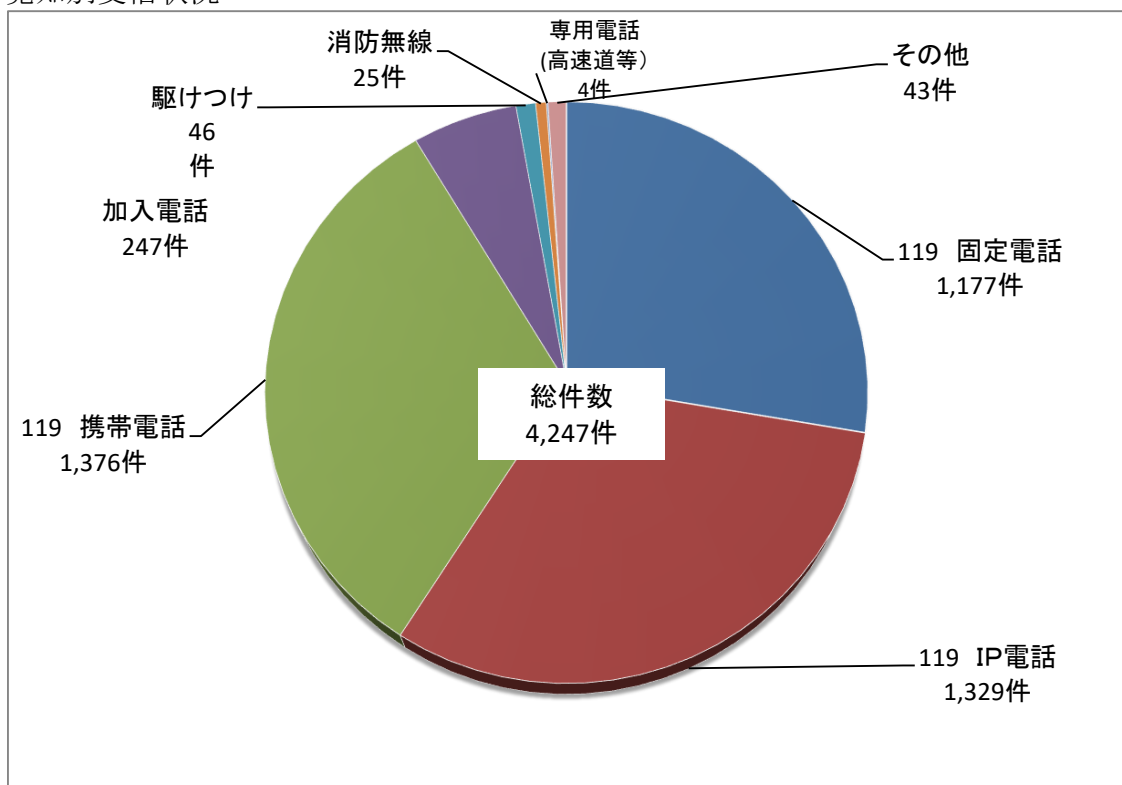


1. 災害等通報状況

		災害通報※				災害 小計	災害通報以外の通報						災害以 外小計	総受 信数
		火災	救急	救助	その他		訓練	いたずら	間違い	問合せ	回線試験	その他		
119	固定電話	3	1,150	5	19	1,177	258	6	79	40	503	164	1,050	2,227
	I P 電話	4	1,306	7	12	1,329	158	2	36	37	8	115	356	1,685
	携帯電話	9	1,296	34	37	1,376	33	14	103	127	19	376	672	2,048
加入電話		4	184	6	53	247				1		3	4	251
専用電話（高速道等）			2		2	4							0	4
消防無線			3		22	25							0	25
駆けつけ			36		10	46							0	46
その他			16	1	26	43						1	1	44
小計		20	3,993	53	181	4,247	449	22	218	205	530	659	2,083	6,330

※災害の受信件数であり、災害件数とは異なる値となる。

2. 覚知別受信状況



3. ドクターヘリ要請状況

災害場所 要請基準	魚津市	滑川市	上市町	舟橋村	計
119番通報受信時	5	9	7		21
救急隊現着時	5	7	7		19
病院からの出動要請		5	4		9
キャンセル	8	6	5		19
計	18	27	23	0	68

令和元年(平成31年)
火災・救急・救助統計

令和2年1月 発行

富山県東部消防組合消防本部
〒937-0805 富山県魚津市本江3197番地1

TEL 0765-24-7979

FAX 0765-23-9178

URL <http://www.toyama-toubu119.jp/>

E-mail shobo@toyama-toubu119.jp